

第14回 東大路通歩行空間創出推進会議

令和3年2月

この事業は宿泊税を
活用しています。

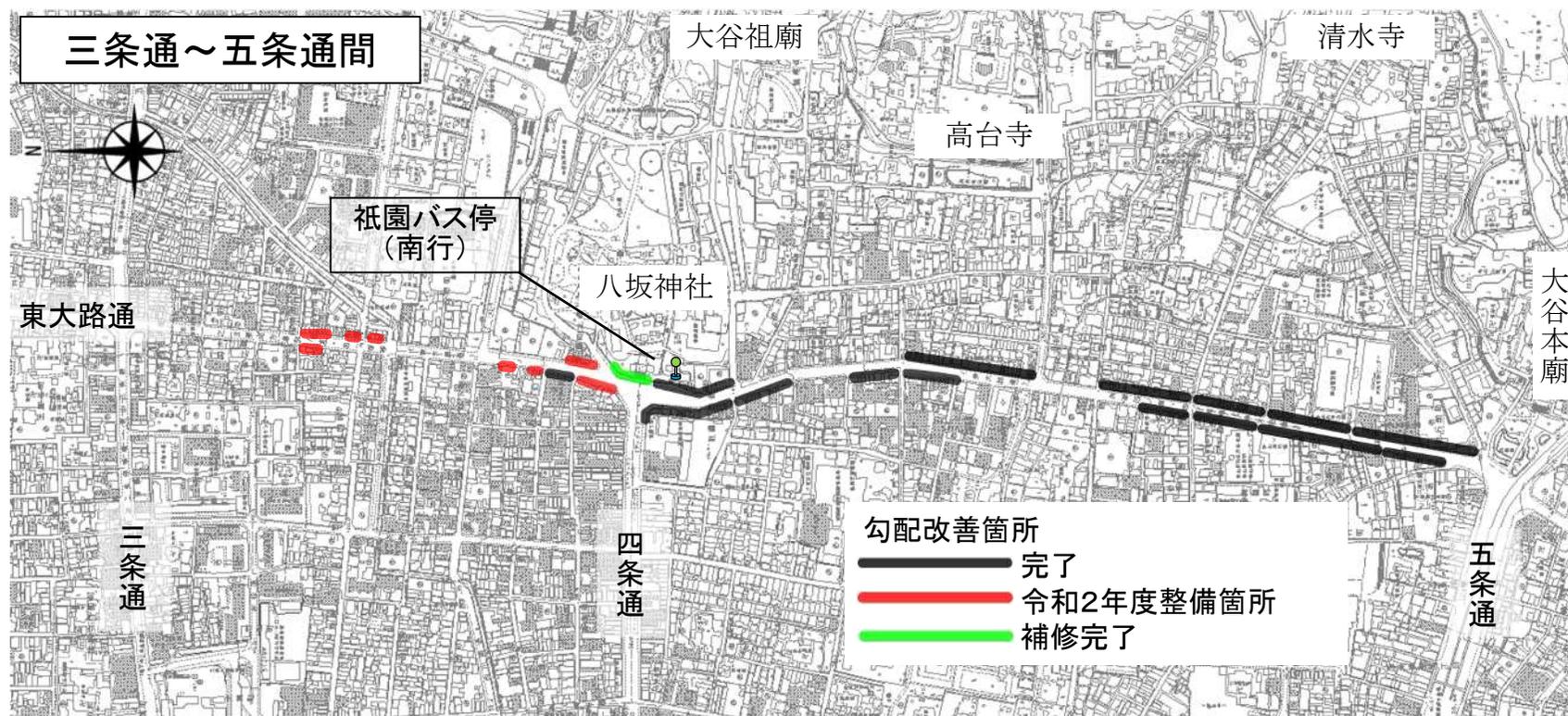
- 各取組の進ちよく状況
- 令和3年度の予定

各取組の進ちょく状況

今後の取組内容（短期・中期の取組）			スケジュール					長期 R3～
			H28	H29	H30	R1	R2(年度)	
歩道環境改善	取組1： 横断勾配の改善	・横断勾配の急な箇所を歩道内で高さ調整し、横断勾配を改善する。	検討・測量	四条～五条				これまでの取組の効果検証及び交通状況の変化を踏まえ、今後の方向性を検討
				三条～四条, 五条～七条				
	取組2： 電柱等の移設と集約	・電柱管理者等と協議を実施し、歩道の通行幅を広げるための電柱の移設や、照明柱等の電柱への集約を行う。	検討	三条～七条				
バス待ち環境改善	取組3： 部分的な歩道拡幅	・部分的に歩道を拡幅し歩行空間を確保する。	事前実施 工事（新門前通交差点）					
			バス停部の拡幅（祇園バス停） 社会実験 交差点部の拡幅	祇園バス停 交差点改良（祇園）				
	取組4： バス停移設	・バス停を移設し、バス待ち環境を改善する。	バス停移設（清水道北行） 社会実験	清水道バス停（北行）				
		事前実施 馬町バス停（南行）						
	取組5： バス待ち空間の確保	・バス待ち空間を確保する。	バス停部の拡幅（祇園バス停） 社会実験	祇園バス停				
				バス待ち空間の明確化 五条坂バス停（北行）				
回遊性の向上	取組6： 魅力ある道路整備による誘導促進	・石畳風舗装や照明灯の電球色化の視覚的な区別により魅力ある道路に整備し、観光客を誘導し回遊性を向上させることで、歩行者の分散を図る。	魅力ある道路整備 社会実験	四条～五条				
				案内標識の充実 四条～九条				
	取組7： 案内標識等の充実	・魅力ある道路整備と連携し、必要な箇所に案内標識等を追加し、案内誘導を充実させ、歩行者の分散を図る。	補助案内標識（ピクトグラム）による誘導 社会実験	継続実施				

取組状況

- 横断勾配の急な箇所を歩道内で高さ調整し、横断勾配を改善
- 令和2年6月、四条～五条間における整備対象区間のうち、祇園バス停(南行)付近の部分的な歩道拡幅を含む約450mの工事を完了
- 令和2年11月、三条～四条間の約260m及び五条～七条間の約160mの工事に着手



取組状況

- 横断勾配の急な箇所を歩道内で高さ調整し、横断勾配を改善(再掲)
- 令和2年6月, 四条~五条間における整備対象区間のうち, 祇園バス停(南行)付近の部分的な歩道拡幅を含む約450mの工事を完了(再掲)
- 令和2年11月, 三条~四条間の約260m及び五条~七条間の約160mの工事に着手 (再掲)



各取組の進ちょく状況

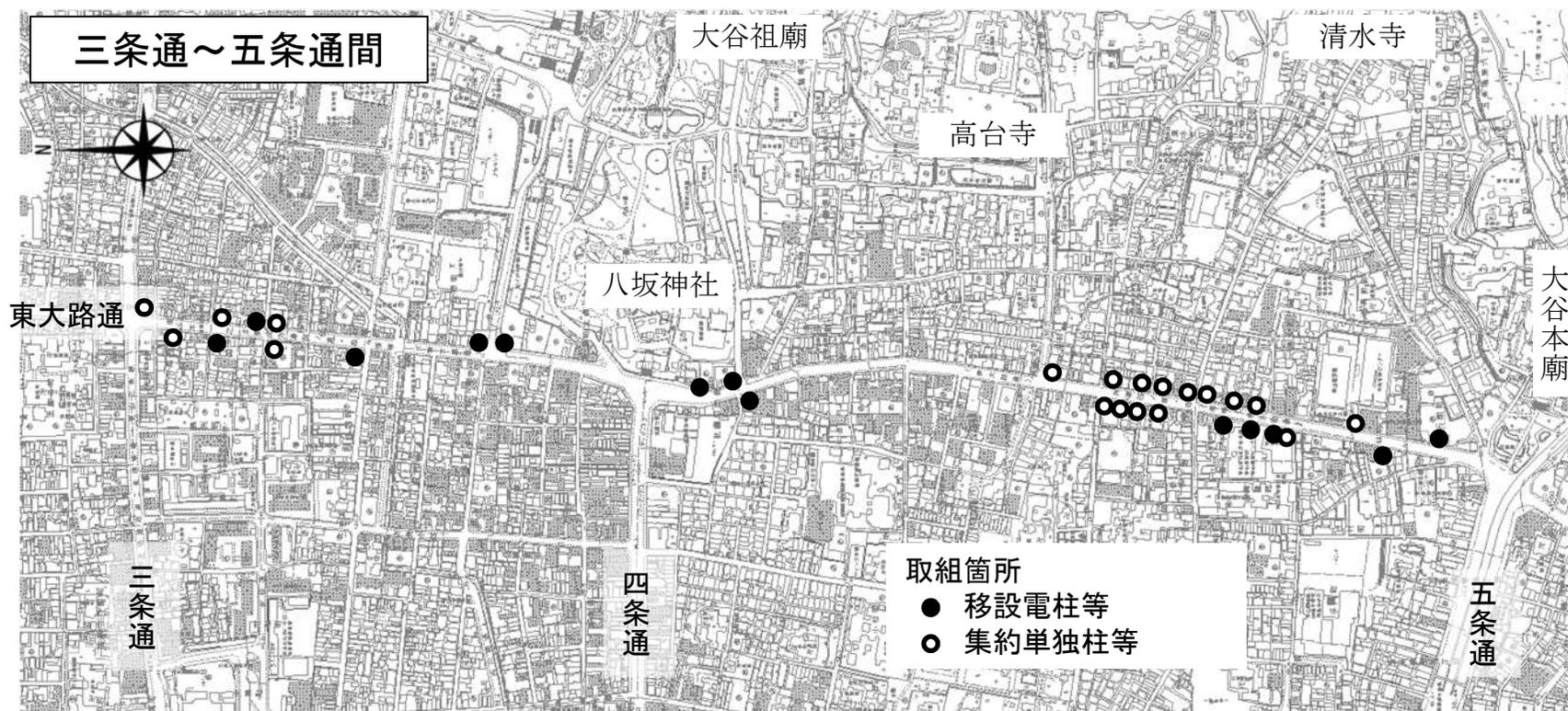
取組1: 横断勾配の改善



東山区役所付近

● 取組状況

- ・ 電柱管理者等と協議を実施し、歩道の通行幅を広げるための電柱の移設や、照明柱等と電柱の集約を行う。
- ・ 令和2年3月、三条～七条間における電柱等の移設と集約(合計36本)を完了



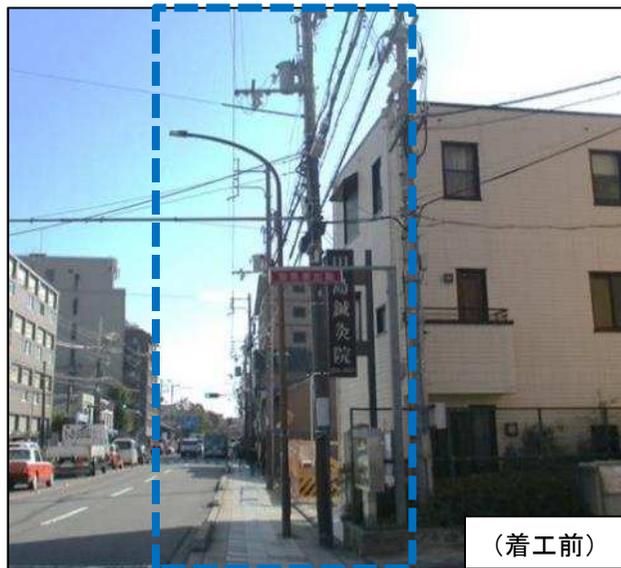
● 取組状況

- 電柱管理者等と協議を実施し，歩道の通行幅を広げるための電柱の移設や，照明柱等と電柱の集約を行う。(再掲)
- 令和2年3月，三条～七条間における電柱等の移設と集約(合計36本)を完了(再掲)



各取組の進ちょく状況

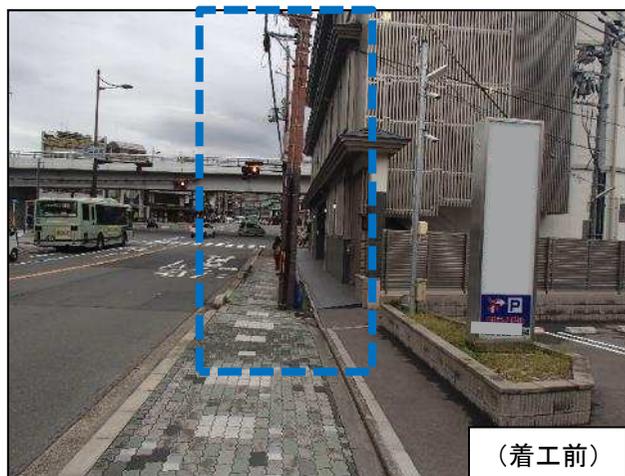
取組2: 電柱等の移設と集約



照明を電柱に集約
(照明柱を撤去)



東山消防署付近



東山五条交差点南東側

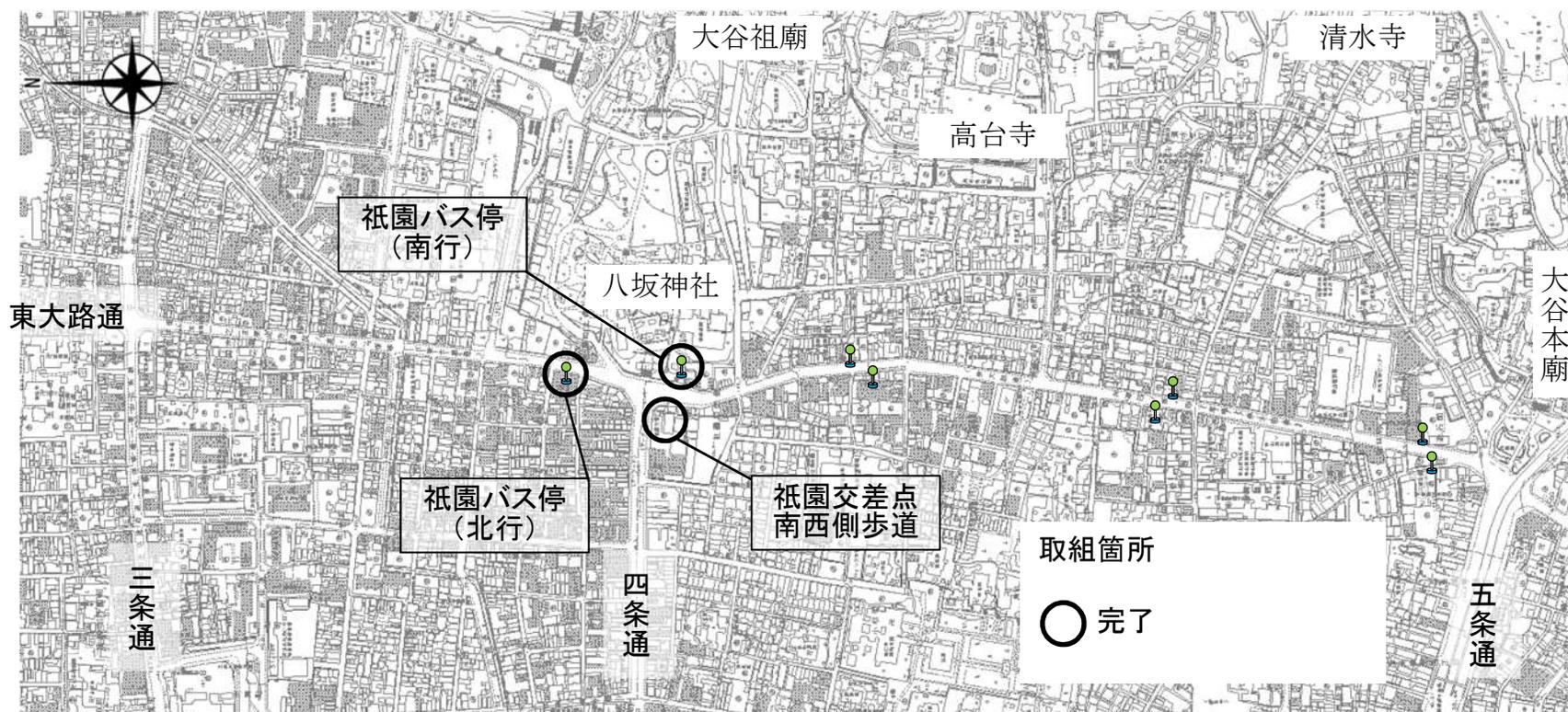
各取組の進ちょく状況

取組3:部分的な歩道拡幅

取組5:バス待ち空間の確保

● 取組状況

- 部分的に歩道を拡幅し、歩行空間とバス待ち空間を確保
- 令和元年7月、祇園バス停(北行)における部分的な歩道拡幅(ストレート化)の工事を完了
- 令和2年6月、祇園バス停(南行)における部分的な歩道拡幅(ストレート化)について、交差点のコンパクト化等と合わせた工事を完了



各取組の進ちょく状況

取組3: 部分的な歩道拡幅

取組5: バス待ち空間の確保



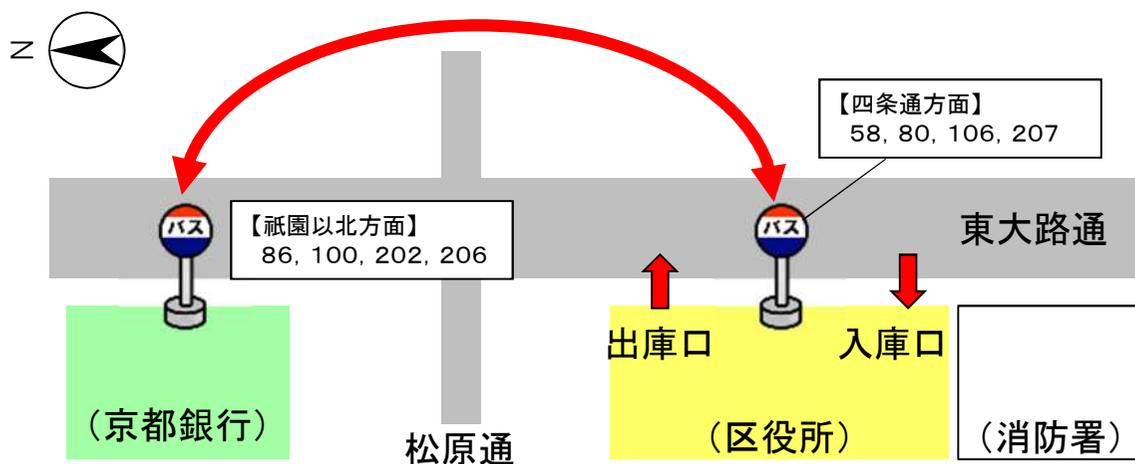
祇園バス停(北行)



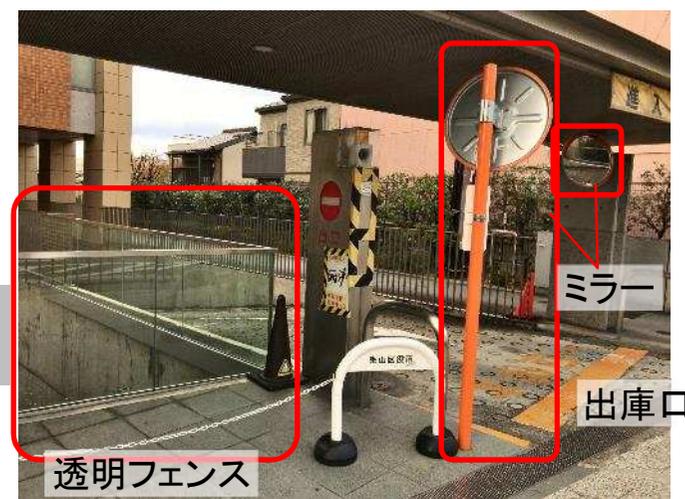
祇園バス停(南行)

● 取組状況

- ・ スペースに余裕がある箇所にバス停を移設し、バス待ち環境を改善
- ・ 清水道バス停(北行)について、京都銀行前から東山区役所前へ一部移設
- ・ 新しいバス停は、地下駐車場出入口の間となるため、駐車場出口のフェンスを透明フェンスに変えるなど、安全対策を実施
- ・ 今後の更なる利用拡大に備え、京都銀行前(休止中)を再活用し、方面別に分けることで、バス利用者の分散を図る。(令和3年3月予定)



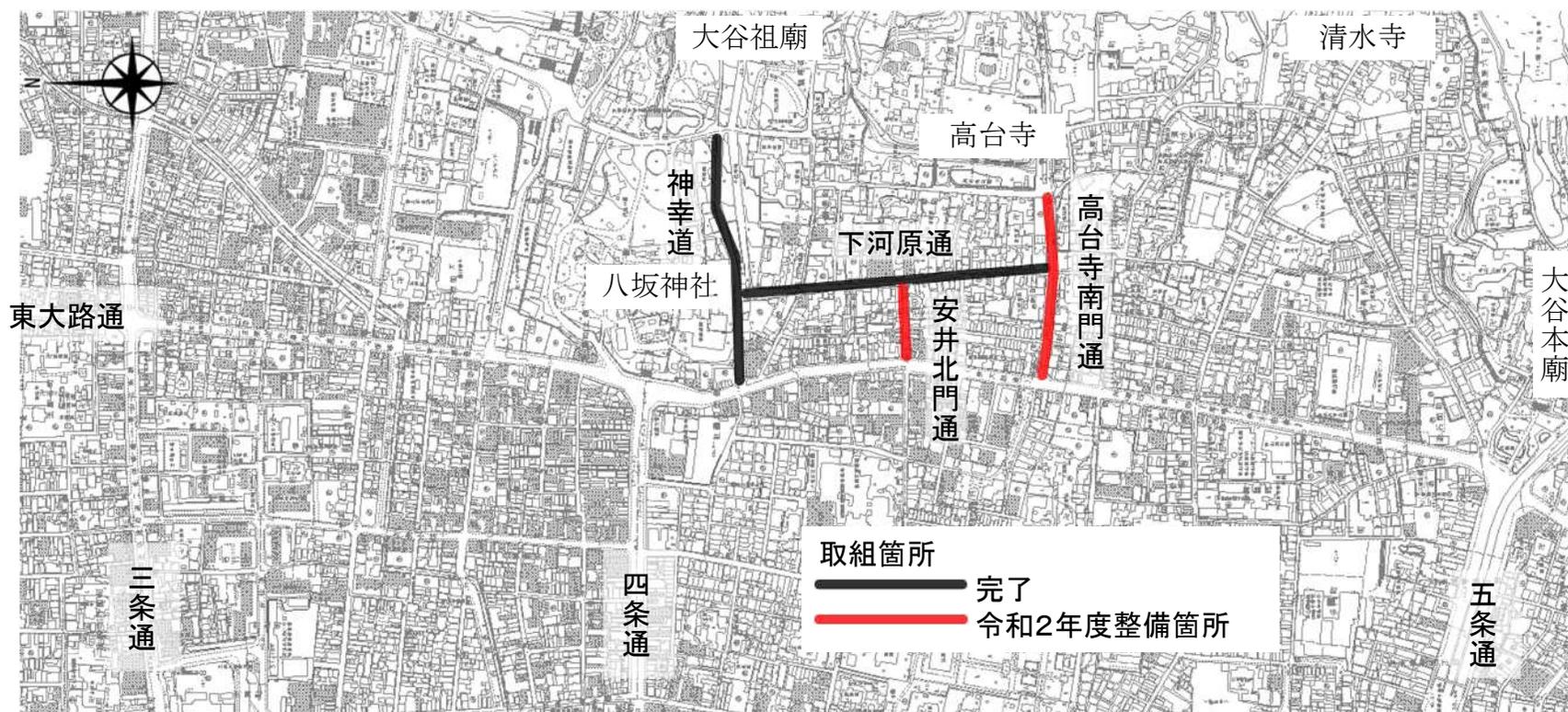
東山区役所前のバス停



安全対策の例

● 取組状況

- 石畳風舗装や照明灯の電球色化の視覚的な区別により魅力ある道路に整備し、観光客を誘導し回遊性を向上させることで、歩行者の分散を図る。
- 令和2年6月、下河原通において、石畳風舗装等の工事を完了
- 令和2年12月、高台寺南門通等において、同様の工事に着手



各取組の進ちよく状況

取組6: 魅力ある道路整備による誘導促進



景観に配慮した照明灯を設置
(照明は暖色系に統一)

下河原通(八坂神社南付近)

取組状況

- 魅力ある道路整備と連携し、必要な箇所に案内標識等を追加し、案内誘導を充実させ、歩行者の分散を図る。
- 令和2年3月、四条～五条間における案内サイン、誘導サインの設置・更新(合計31基)を完了



● 取組状況

- ・ 魅力ある道路整備と連携し、必要な箇所に案内標識等を追加し、案内誘導を充実させ、歩行者の分散を図る。(再掲)
- ・ 令和2年3月、四条～九条間における案内サイン、誘導サインの設置・更新(合計31基)を完了(再掲)



各取組の進ちよく状況

取組7:案内標識の充実

○案内サイン



神幸道・下河原通交差点部

○ピクトグラム



泉涌寺道交差点部

令和3年度の予定

● 取組内容

- ・ 令和2年度を目標に進めてきた「短期・中期の取組」の成果をとりまとめ

● 成果のとりまとめ

- ・ 短期・中期の取組結果について
- ・ 交通量調査, アンケート調査の実施
- ・ 効果検証の実施

今後の取組内容 (短期・中期の取組)	
歩道 環境 改善	取組1： 横断勾配の改善
	取組2： 電柱等の移設と集約
	取組3： 部分的な歩道拡幅
環バス 境待 改善 ち	取組4： バス停移設
	取組5： バス待ち空間の確保
回遊 向性 の 上 の	取組6： 魅力ある道路整備による誘導促進
	取組7： 案内標識等の充実

令和3年度の予定

● 短期・中期の取組結果について

- 「短期・中期の取組」である取組1から取組7までの結果をとりまとめ

- とりまとめ例

取組を実施することで、課題がどのように改善されたのか結果を確認する。

取組2: 電柱等の移設と集約 歩道環境

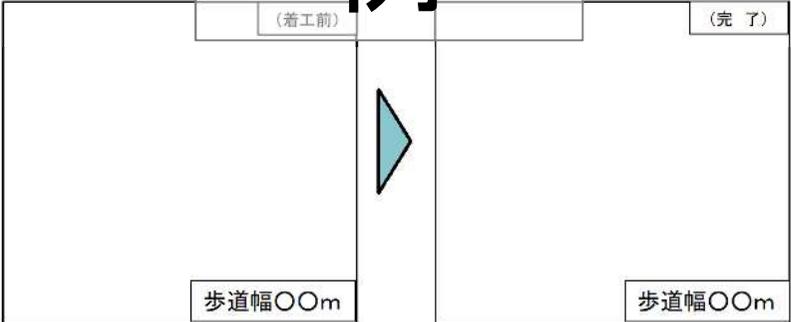
● 写真

○ 移設の例



歩道幅: 最大〇m拡大
〇〇付近

○ 集約の例



歩道幅: 最大〇m拡大
〇〇付近

例

令和3年度の予定

● 交通量調査, アンケート調査の実施

- 「短期・中期の取組」の効果調べるため, 交通量調査, アンケート調査を実施

交通量調査の例

取組前の歩行者数と比較するため, 取組後の歩行者数を調査する。

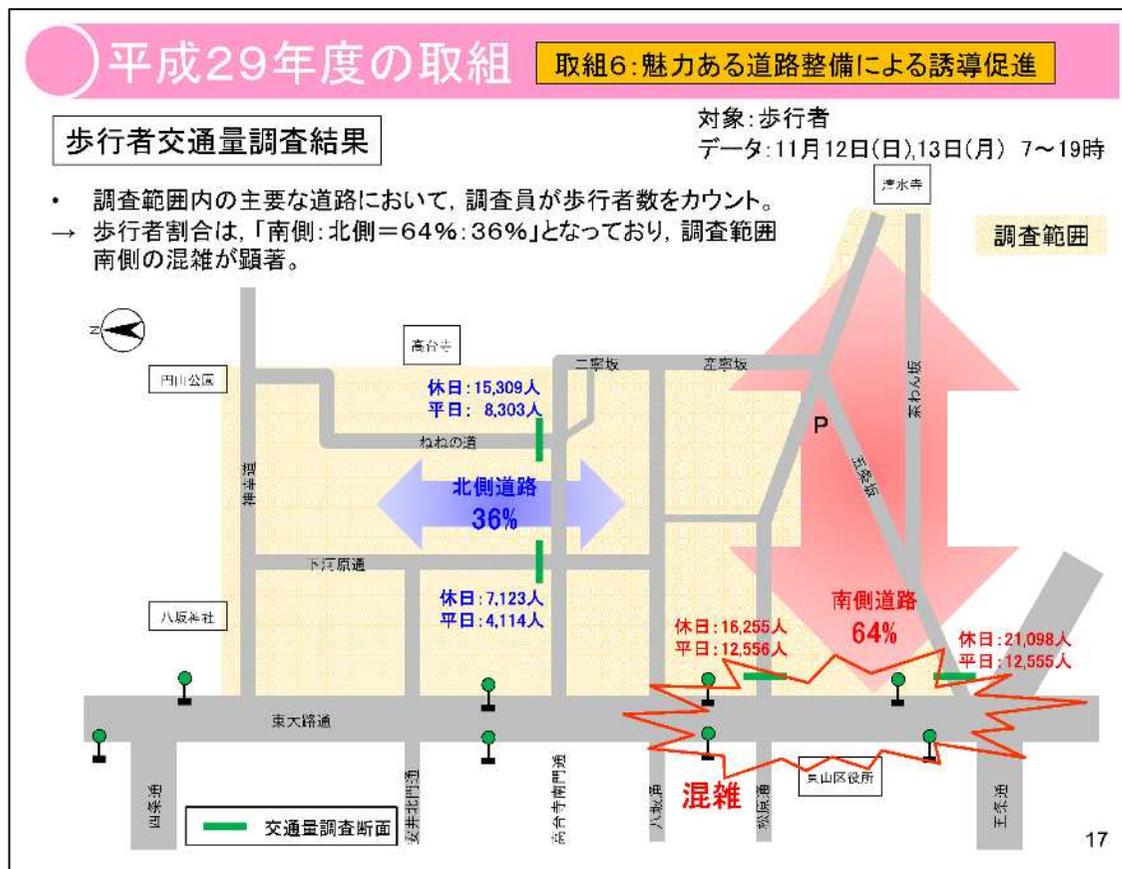
右図: 北側と南側の歩行者の割合

アンケート調査の例

取組結果に対して, 歩行者がどのように感じているか確認する。

● 効果検証の実施

- 取組結果や交通量調査などからこれまでの取組の効果検証を実施する。



第12回「東大路通歩行空間創出推進会議」から抜粋